

(アースドメイン) 利用規約

第1章 総則

(利用規約の適用)

- 第1条 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社およびCTCシステムサービス株式会社(以下「当社」といいます。は、この利用規約(以下単に「利用規約」といいます。)に基づき、「Earth Domain」(以下、「本サービス」といいます。)を提供します。
- 利用規約と個別の利用契約の規定が異なるときは、個別の利用契約の規定が利用規約に優先して適用されるものとします。

(定義)

- 第2条 利用規約においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。
- 本サービス 当社が、アプリケーション・サービス・プロバイダーとして、本サービスを当社の維持・管理する本サービス用設備(以下に定義します。)に常置し、利用者による本サービス用設備等(以下に定義します。)経由の利用に供するサービス
 - 契約者 利用規約に基づく利用契約を当社又は販売代理店と締結し、本サービスの提供を受ける者
 - 利用契約 当社又は販売代理店と契約者との間に締結される本サービスの提供に関する契約
 - 利用契約等 利用契約及び利用規約
 - 契約者設備 本サービスの提供を受けるため契約者が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア
 - 本サービス用設備 本サービスを提供するにあたり、当社が設置するコンピュータ、電気通信設備その他の機器及びソフトウェア
 - 本サービス用設備等 本サービス用設備及び本サービスを提供するために当社が電気通信事業者より借り受ける電気通信回線
 - 消費税等 消費税法及び同法に関連する法令の規定に基づき課税される消費税の額並びに地方税法及び同法に関する法令の規定に基づき課税される地方消費税の額その他契約者が支払に際して負担すべき公租公課
 - ユーザID等 契約者その他の者を識別するために用いられるID
 - パスワード ユーザID等と組み合わせて、契約者その他の者を識別するために用いられる符号
 - 販売代理店 当社と販売代理店契約等を締結しており、当社の代理として本サービスの販売及び契約者に対して本サービスの利用料金の請求権利を有する者

(通知)

- 第3条 当社から契約者への通知は、利用契約等に特段の定めのない限り、通知内容を電子メール、書面又は当社のホームページに掲載するなど、当社が適当と判断する方法により行います。
- 前項の規定に基づき、当社から契約者への通知を電子メールの送信又は当社のホームページへの掲載の方法により行う場合には、契約者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信又はホームページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。

(利用規約の変更)

- 第4条 当社は、利用規約を随時変更することがあります。なお、この場合には、契約者の利用条件その他利用契約の内容は、変更後の新利用規約を適用するものとします。
- 当社は、前項の変更を行う場合は、変更後の新利用規約の内容を契約者に通知するものとします。変更内容の通知方法については、前条の規定に基づくものとします。

(権利義務譲渡の禁止)

- 第5条 契約者は、あらかじめ当社の書面による承諾がない限り、利用契約上の地位、利用契約に基づく権利又は義務の全部又は一部を他に譲渡してはならないものとします。

(合意管轄)

- 第6条 契約者と当社の間で訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(準拠法)

- 第7条 利用契約等の成立、効力、履行及び解釈に関する準拠法は、日本法とします。

(協議等)

- 第8条 利用契約等に規定のない事項及び規定された項目について疑義が生じた場合は両者誠意を持って協議の上解決することとします。なお、利用契約等の何れかの部分が無効である場合でも、利用契約等全体の有効性には影響がないものとし、かかる無効の部分については、当該部分の趣旨に最も近い有効な規定を無効な部分と置き換えるものとします。

第2章 契約の締結等

(利用契約の締結等)

- 第9条 利用契約は、本サービスの利用申込者が、当社所定の利用申込書を当社に提出し、当社がこれに対し当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。なお、本サービスの利用申込者は利用規約の内容を承諾の上、かかる申込を行うものとし、本サービスの利用申込者が申込を行った時点で、当社は、本サービスの利用申込者が利用規約の内容を承諾しているものとみなします。
- 利用契約の変更は、契約者が当社所定の利用変更申込書を当社に提出し、当社がこれに対し当社所定の方法により承諾の通知を発信したときに成立するものとします。
 - 当社は、前各項その他利用規約の規定にかかわらず、本サービスの利用申込者及び契約者が次の各号のいずれかに該当する場合には、利用契約又は利用変更契約を締結しないことができます。
 - 本サービスに関する金銭債務の不履行、その他利用契約等に違反したことを理由として利用契約を解除されたことがあるとき
 - 利用申込書又は利用変更申込書に虚偽の記載、誤記があったとき又は記入もれがあったとき
 - 金銭債務その他利用契約等に基づく債務の履行を怠るおそれがあるとき
 - その他当社が不適当と判断したとき

(変更通知)

- 第10条 契約者は、その商号若しくは名称、本店所在地若しくは住所、連絡先その他利用申込書の契約者にかかわる事項に変更があるときは、当社の定める方法により速やかに当社に通知するものとします。
- 当社は、契約者が前項に従った通知を怠ったことにより契約者が通知の不到達その他の事由により損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

(一時的な中断及び提供停止)

- 第11条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合には、契約者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。
- 本サービス用設備等の故障により保守を行う場合
 - 運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合
 - その他天災地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、本サービス用設備等の定期点検を行うため、契約者に事前に通知の上、本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。
3. 当社は、契約者が第15条(当社からの利用契約の解除)第1項各号のいずれかに該当する場合又は契約者が利用料金未払いその他利用契約等に違反した場合には、契約者への事前の通知若しくは催告を要することなく本サービスの全部又は一部の提供を停止することができるものとします。
4. 当社は、前各項に定める事由のいずれかにより本サービスを提供できなくなったことに関して第三者が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

(利用期間)

- 第12条 本サービスの利用期間は、利用契約に定めるものとします。ただし、当社が定める方法により期間満了30日前までに契約者又は当社から別段の意思表示がないときは、利用契約は期間満了日の翌日から更に1ヶ月間自動的に更新されるものとし、以後もまた同様とします。
2. 当社は、30日前までに、契約者に利用契約の変更内容を通知することにより、本サービスの種類、内容及び利用料金その他利用契約内容を変更することができるものとします。

(最短利用期間)

- 第13条 本サービスの最短利用期間は、契約者に本サービスの提供を開始した日から起算して6ヶ月とします。
- 契約者は、契約開始日より6ヶ月を経過しないと利用契約を解約できないものとします。ただし、解約申し入れ時から契約開始日より6ヶ月の時点までの利用料金を支払った場合はこの限りではありません。

(契約者からの利用契約の解約)

- 第14条 契約者は、解約希望日の30日前までに当社が定める方法により当社に通知することにより、解約希望日をもって利用契約を解約することができるものとします。なお、解約希望日の記載のない場合又は解約希望日通知到達日から解約希望日までの期間が30日未満の場合、解約希望日通知が当社に到達した日より30日後を契約者の解約希望日とみなすものとします。
- 契約者は、前項に定める通知が当社に到達した時点において未払い利用料金等又は支払遅延損害金がある場合には、直ちにこれを支払うものとします。

(当社からの利用契約の解除)

- 第15条 当社は、契約者が次の各号のいずれかに該当すると判断した場合、契約者への事前の通知若しくは催告を要することなく利用契約の全部若しくは一部を解除することができるものとします。
- 利用申込書、利用変更申込書その他通知内容等に虚偽記入又は記入もれがあった場合
 - 支払停止又は支払不能となった場合
 - 手形又は小切手が不渡りとなった場合
 - 差押え、仮差押え若しくは競売の申立があったとき又は公租公課の滞納処分を受けた場合
 - 破産手続開始、会社整理開始、会社更生手続開始若しくは民事再生手続開始の申立があったとき又は信用状態に重大な不安が生じた場合
 - 監督官庁から営業許可の取消、停止等の処分を受けた場合
 - 利用契約等に違反し当社がかかる違反の是正を催告した後合理的な期間内に是正されない場合
 - 解散、減資、営業の全部又は重要な一部の譲渡等の決議をした場合
 - 利用契約を履行することが困難となる事由が生じた場合
2. 契約者は、前項による利用契約の解除があった時点において未払いの利用料金等又は支払遅延損害金がある場合には、直ちにこれを支払うものとします。

(本サービスの廃止)

- 第16条 当社は、次の各号のいずれかに該当する場合、本サービスの全部又は一部を廃止するものとし、廃止日をもって利用契約の全部又は一部を解約することができるものとします。
- 廃止日の30日前までに事前に契約者に通知した場合
 - 天災地変等不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 前項に基づき本サービスの全部又は一部を廃止する場合、当社は、既に支払われている利用料金等のうち、廃止する本サービスについて提供しない日数に対応する額を日割計算にて契約者に返還するものとします。

第3章 サービス

(本サービスの種類と内容)

- 第17条 当社が一般的に提供する本サービスの種類及びその内容は、別途当社が契約者に提示したとおりとし、契約者が具体的に利用できる本サービスの種類は、利用契約にて定めるものとします。
- 第35条(免責)第1項各号に掲げる場合を含め、本サービスに当社に起因しない不具合が生じることがあること
 - 当社に起因しない本サービスの不具合については、当社は一切その責を免れること
 - 本サービスの内容は利用契約で定めるものとし、次の事項については、利用契約において、明示的に追加されている場合を除き、契約者へ提供されないものとします。
 - ハードウェアに関する問い合わせ並びに障害対応等
 - ソフトウェアの使用法以外に関する問合せ並びに障害対応等
 - 磁気テープ媒体、フロッピーディスク媒体、インクリボン、用紙等の消耗品の供給
 - 本サービスにかかるデータの内容、変更等に関する問合せ
 - 契約者は、利用契約等に基づいて、本サービスを利用することができるものであり、本サービスに関する知的財産権その他の権利を取得するものでないことを承諾するものとします。

(本サービスの提供区域)

- 第18条 本サービスの提供区域は、利用契約等特に定める場合を除き、日本国内に限定されるものとします。

(導入支援及びサポート)

- 第19条 当社は、当社が別途提示する導入支援サービス及びサポートサービスを利用契約に基づき契約者に対して提供するものとします。

(再委託)

- 第20条 当社は、契約者に対する本サービスの提供に関して必要となる業務の全部又は一部を当社の判断にて第三者に再委託することができます。この場合、当社は、当該再委託先(以下「再委託先」といいます。)に対し、第33条(個人情報の取り扱い)のほか当該再委託業務遂行について利用契約等所定の当社の義務と同等の義務を負わせるものとします。

第4章 利用料金

(本サービスの利用料金、算定方法等)

- 第21条 本サービスの利用料金、算定方法等は、別途定める料金表(以下、「料金表」といいます。)のとおりとします。

(利用料金の支払義務)

第22条 契約者は、利用契約が成立した日から起算して利用契約の終了日までの期間(以下「利用期間」といいます。)について、料金表に定める利用料金及びこれにかかる消費税等を利用契約等に基づき支払うものとします。なお、契約者が本条に定める支払を完了しない場合、当社は、第11条(一時的な中断及び提供停止)第3項の定めに従い、本サービスの提供を停止することができるものとします。

2. 利用期間において、第11条(一時的な中断及び提供停止)に定める本サービスの提供の中断、停止その他の事由により本サービスを利用することができない状態が生じたときであっても、契約者は、利用期間中の利用料金及びこれにかかる消費税等の支払を要します。ただし、定額制又は基本料金制(従量制と併用される料金制度で利用のいかんにかかわらず一定額の支払を要するものを意味します。以下同じとします。)を含む料金制による本サービスの利用について当社の責に帰すべき事由により本サービスを全く利用できない状態(以下「利用不能」といいます。)が24時間以上となる場合、利用不能の日数(1日未満は切り捨て)に対応する当該料金制の利用料金及びこれにかかる消費税等については、この限りではありません。

(利用料金の支払方法)

第23条 利用料金及びこれにかかる消費税等の支払方法は、次の各号のいずれかとし、当社が契約者と利用契約を締結するときに定めるものとします。

- 請求書決済方式 当社又は販売代理店の指定する口座に振込みにて支払う方式
 - 請求代行方式 本サービス利用月の20日までに、当社又は当社の指定する請求代行会社との料金引き落とし契約による契約者の銀行口座から引き落とす方式
 - その他当社が指定する方法により支払う方式
2. 利用料金の支払いが確認できないときは、契約者に事前の通知を行うことなく、当社は直ちに契約者に対する本サービスの全部又は一部を停止することができます。この場合、契約者が本サービスの利用に関して制約を受け、その他損害が発生しても当社及び販売代理店は一切の責任を負わないものとします。
3. 当社及び販売代理店は、契約者より支払われた利用料金を、いかなる理由による場合も返還しないものとします。

(遅延利息)

第24条 契約者は、本サービスの利用料金その他の債務(遅延利息を除きます。))について支払期日を経過してもなお支払いがなされない場合には、支払期日の翌日から支払日の前日までの日数について年14.6%の割合で算出した額を、遅延利息として当社又は販売代理店が指定する期日までに支払うものとします。

第5章 契約者の義務等

(自己責任の原則)

第25条 契約者は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由で第三者(国内外を問いません。本条において以下同じとします。)に対して損害を与えた場合、又は第三者からクレーム等の請求がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとします。契約者が本サービスの利用に伴い、第三者から損害を被った場合、又は第三者に対してクレーム等の請求を行う場合においても同様とします。

2. 本サービスを利用して契約者が提供又は伝送する情報(コンテンツ)については、契約者の責任で提供されるものであり、当社はその内容等についていかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についてもいかなる責任も負わないものとします。

3. 契約者は、契約者がその故意又は過失により当社に損害を与えた場合、当社に対して、当該損害の賠償を行うものとします。

(利用責任者)

第26条 契約者は、本サービスの利用に関する利用責任者をあらかじめ定めよう。第9条所定の利用申込書に記載して当社へ通知するものとし、本サービスの利用に関する当社との連絡・確認等は、原則として利用責任者を通じて行うものとします。

2. 契約者は、利用申込書に記載した利用責任者に変更が生じた場合、当社に対し、利用変更申込書等にて速やかに通知するものとします。

(本サービス利用のための設備設定・維持)

第27条 契約者は、自己の費用と責任において、当社が定める条件にて契約者設備を設定し、契約者設備及び本サービス利用のための環境を維持するものとします。

2. 契約者は、本サービスを利用するにあたり自己の責任と費用をもって、電気通信事業者等の電気通信サービスを利用して契約者設備をインターネットに接続するものとします。

3. 契約者設備、前項に定めるインターネット接続並びに本サービス利用のための環境に不具合がある場合、当社は契約者に対して本サービスの提供の義務を負わないものとします。

4. 当社は、当社が本サービスに関して保守、運用上又は技術上必要であると判断した場合、契約者が本サービスにおいて提供、伝送するデータ等について、監視、分析、調査等必要な行為を行うことができます。

(ユーザID等及びパスワード)

第28条 契約者は、ユーザID等及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有しないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理(パスワードの適宜変更を含みます。)するものとします。ユーザID等及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により契約者自身及びその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。契約者のユーザID等及びパスワードによる利用その他の行為は、全て契約者による利用とみなすものとします。

2. 第三者が契約者のユーザID等及びパスワードを用いて、本サービスを利用した場合、当該行為は契約者の行為とみなされるものとし、契約者はかかる利用についての利用料金の支払その他の債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合は契約者は当該損害を補填するものとします。

3. 当社は、当社が本サービスに関して保守、運用上又は技術上必要であると判断した場合、契約者のユーザID等及びパスワードを使用することができるものとします。

(バックアップ)

第29条 契約者は、契約者が本サービスにおいて提供、伝送するデータ等については、契約者は自ら責任で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社はかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切責任を負わないものとします。

(禁止事項)

第30条 契約者は本サービスの利用に関して、以下の行為を行わないものとします。

- 当社若しくは第三者の著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為、又は侵害するおそれのある行為
 - 本サービスの内容や本サービスにより利用しうる情報を改ざん又は消去する行為
 - 利用契約等に違反して、第三者に本サービスを利用させる行為
 - 法令若しくは公序良俗に違反し、又は当社若しくは第三者に不利益を与える行為
 - 他者を差別若しくは誹謗中傷し、又はその名誉若しくは信用を毀損する行為
 - 詐欺等の犯罪に結びつく又は結びつくおそれがある行為
 - わいせつ、児童ポルノ又は児童虐待にあたる画像、文書等を送信又は掲載する行為
 - 無限連鎖リンクを開設し、又はこれを勧誘する行為
 - 第三者にならずまして本サービスを利用する行為
 - ウイルス等の有害なコンピュータプログラム等を送信又は掲載する行為
 - 無断で第三者に広告、宣伝若しくは勧誘のメールを送信する行為、又は第三者が嫌悪感を抱く、若しくはそのおそれのあるメール(嫌がらせメール)を送信する行為
 - 第三者の設備等又は本サービス用設備等の利用若しくは運営に支障を与える行為、又は与えるおそれのある行為
 - その行為が前各号のいずれかに該当することを知りつつ、その行為を助長する態様・目的でリンクをはる行為
2. 契約者は、前項各号のいずれかに該当する行為がなされたことを知った場合、又は該当する行為がなされるおそれがあると判断した場合は、直ちに当社に通知するものとします。
3. 当社は、本サービスの利用に関して、契約者の行為が第1項各号のいずれかに該当するものであること又は契約者の提供した情報が第1項各号のいずれかの行為に関連する情報であることを知った場合、事前に契約者に通知することなく、本サービスの全部又は一部の提供を一時停止し、又は第1項各号に該当する行為に関連する情報を削除することができるものとします。ただし、当社は、契約者の行為又は契約者が提供又は伝送する(契約者の利用とみなされる場合も含みます)情報(データ、コンテンツを含みます。)を監視する義務を負うものではありません。

第6章 当社の義務等

(善管注意義務)

第31条 当社は、本サービスの利用期間中、善良なる管理者の注意をもって本サービスを提供するものとします。ただし、利用契約等に別段の定めがあるときはこの限りでないものとします。

(本サービス用設備等の障害等)

第32条 当社は、本サービス用設備等について障害があることを知ったときは、遅滞なく契約者にその旨を通知するものとします。

2. 当社は、当社の設置した本サービス用設備に障害があることを知ったときは、遅滞なく本サービス用設備を修理又は復旧します。

3. 当社は、本サービス用設備等のうち、本サービス用設備に接続する当社が借り受けた電気通信回線について障害があることを知ったときは、当該電気通信回線を提供する電気通信事業者に修理には復旧を指示するものとします。

4. 上記のほか、本サービスに不具合が発生したときは、契約者及び当社がそれぞれ遅滞なく相手方に通知し、両者協議のうえ各自の行うべき対応措置を決定しううえでそれを実施するものとします。

第7章 個人情報等の取り扱い

(個人情報の取り扱い)

第33条 契約者及び当社は、本サービス遂行のため相手方より提供を受けた営業上その他業務上の情報に含まれる個人情報(個人情報の保護に関する法律に定める「個人情報」をいいます。以下同じとします。)を本サービス遂行目的の範囲内でのみ使用し、第三者に開示又は漏洩しないものとするともに、個人情報に関して個人情報の保護に関することを含め関連法令を遵守するものとします。

2. 本条の規定は、本サービス終了後も有効に存続するものとします。

第8章 損害賠償等

(損害賠償の制限)

第34条 当社の責に帰すべき事由により、契約者が本サービスを全く利用できない(以下「利用不能」といいます。)状態に陥った場合、当社は、利用規約に特に定める場合を除き、当社が当該契約者における利用不能を知った時刻から起算して24時間以上その状態が継続した場合に限り、1料金月の基本料金の30分の1に、利用不能の日数を乗じた額(円未満切り捨て)を限度として契約者に現実発生した損害の賠償請求に応じます。ただし、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、当社は賠償責任を負わないものとします。

2. 本サービス用通信回線にかかる第一種電気通信事業者その他の電気通信事業者の提供する電気通信業務に起因して契約者が利用不能となった場合、利用不能となった契約者全員に対する損害賠償総額は、当社がかかると電気通信業務に関し当該第一種電気通信事業者その他の電気通信事業者から受領する損害賠償額を限度とするものとし、当社は、第1項に準じて契約者の損害賠償の請求に応じるものとします。

3. 本サービスを利用することにより、契約者の情報がその他の契約者又は第三者に漏洩したことに基づき契約者が損害を被った場合であっても、契約者は、当社に対していかなる損害賠償も請求できないものとします。

4. 本サービス又は利用契約等に関して当社が負う責任は、債務不履行責任、不法行為責任、その他法律上の請求原因の如何を問わず、当社の責に帰すべき事由により又は当社が利用契約等に違反したことが直接の原因で契約者に現実発生した通常の損害に限定され、損害賠償の額は本サービスの1料金月の基本料金を超えないものとします。なお、当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益について当社は賠償責任を負わないものとします。

(免責)

第35条 本サービス又は利用契約等に関して当社が負う責任は、理由の如何を問わず前条の範囲に限られるものとし、当社は、以下の事由により契約者に発生した損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の請求原因の如何を問わず賠償の責任を負わないものとします。

- 天災地変、騒音、暴動等の不可抗力
 - 契約者設備の障害又は本サービス用設備までのインターネット接続サービスの不具合等契約者の接続環境の障害
 - 本サービス用設備からの応答時間等インターネット接続サービスの性能値に起因する損害
 - 当社が第三者から導入しているコンピュータウイルス対策ソフトについて当該第三者からウイルスパターン、ウイルス定義ファイル等を提供されていない種類のコンピュータウイルスの本サービス用設備への侵入
 - 善良なる管理者の注意をもってしても防御し得ない本サービス用設備等への第三者による不正アクセス又はアタック、通信経路上での傍受
 - 当社が定める手順・セキュリティ手段等を契約者が遵守しないことに起因して発生した損害
 - 本サービス用設備のうち当社の製造に係らないソフトウェア(OS、ミドルウェア、DBMS)及びデータベースに起因して発生した損害
 - 本サービス用設備のうち、当社の製造に係らないハードウェアに起因して発生した損害
 - 電気通信事業者の提供する電気通信業務の不具合に起因して発生した損害
 - 刑事訴訟法第218条(令状)による差押え・捜索・検証)、犯罪捜査のための通信傍受に関する法律の定めに基づく強制の処分その他裁判所の命令若しくは法令に基づく強制的な処分
 - 当社の責に帰すべからざる事由による納品物の搬送途中での紛失等の事故
 - 再委託先の業務に関するもので、再委託先の選任・監督につき当社に過失などの帰責事由がない場合
 - その他当社の責に帰すべからざる事由
2. 当社は、契約者が本サービスを利用することにより契約者と第三者との間で生じた紛争等について一切責任を負わないものとします。

以上